

はじめに

今日、私たちは他に類を見ない危機に直面しています。この新型コロナウイルスという目に見えない敵に翻弄され、動きを止めざるを得ない経済、私たち青年経済人はこれほどの規模の混乱を他に思い出すことはできません。

私はこの試練を克服できると信じ、医師や看護師が休むことなくウイルスと戦い、科学者がワクチンを開発してくれると信じています。それまでの間、あらゆる人々が一致団結して行動し、勇気をもって人命と生活を守らなければなりません。私たち YEG が先頭に立ちます。そして景気回復の速さと力強さは、YEG がとる行動に左右されると信じて、力を挙げ行動したいと考えます。

令和 2 年度藤岡 Y E G スローガン

ONE TEAM

～一歩前を進む勇気 それが Y E G～

2020 年東京オリンピック・パラリンピックが開催される年、経済のうごきが活性化しているなか、その流れが地方まで来ていることが感じ取れない経済状況で、藤岡市では人口減少が進み様々な問題が出てきています。人口減少は自然増が見込めないためだけでなく、地域から若者が大都市圏に流出することが大きな原因であり、地域産業の衰退や地元働く場がないためではないかと思えます。そこで、藤岡 Y E G は今一度、青年経済人として何を求め、藤岡 Y E G のメンバーになったのかを考え、行動に移していくことが大事であります。藤岡市、他団体とも連携し「ふるさと藤岡」のために ONE TEAM となって、魅力あふれる藤岡市にしていきます。そのためには最近、新聞やテレビの中でよく聞くようになった「SDG s (エスディージーズ)」という言葉 皆さんはご存じでしょうか？「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2015 年 9 月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた国際社会共通の目標です。2030 年までに達成すべき 17 の目標と、その目標より具体的にしたもの「169 のターゲット」です。まずは Y E G メンバーに周知し藤岡市、群馬県にも発信していくことが出来れば、人口減少経済停滞が進む中でも、元気な会社が作れるのではないかと考えています。私たち藤岡 Y E G メンバーが、一歩前を進む勇気 をもち SDG s を推進し企画・実施できれば企業の価値向上と持続的成長にもつながり、ブランド力の強化により、資金調達や採用活動のハードルも下がる可能性もあるのではないかと考えます。さらに従業員の意識やモチベーションも高まり SDG s に興味を持つことで、新たな取引先も見つかるのではないかと考えます。

現在、藤岡 Y E G は約 60 名のメンバーが在籍しています。メンバー全員が各委員会事業に携わり一人ひとりが会の柱になり青年部活動にやりがいを感じ、達成感を皆で共有し藤岡 Y E G を更なる魅力ある組織へと創り上げていきたいと考えます。会員拡大を必須条件とし、藤岡商工会議所と連携し、拡大に対してフィルターなど張らずに相手を尊重しメンバー全員で行く先々で声掛けを行うことを心がけたいと考えます。SNS や Web を活用し、能動的に仕掛け Y E G ブランドを一気に高めたいと考えます。

全体事業計画

- ① 地域社会でSDGsを推進する事業の実施
- ② 青年経済人としてSDGsを推進する事業の実施
- ③ 藤岡YEGの魅力を伝える広報戦略
- ④ 県連・他単会の政策との連動及び他団体との連携
- ⑤ 商工会議所と連携した会員拡大

藤岡YEG会員一人ひとりが意義ある時間の提供を心がけ、今年度、会長として全力を尽くしてまいりますのでご理解ご協力のほど宜しくお願いします。